

SDGsの達成に向けて「変革2027」で創造する価値

「変革2027」で創造する価値

信頼

JR東日本グループのすべての基盤であるお客さまや地域の皆さまからの「信頼」をより一層確固たるものとする

豊かさ

あらゆる事業活動を通じてすべての人の「心豊かな生活」と地域社会の持続的な発展を実現する

【特に関連するゴール】



お客さまや地域の皆さまからの「信頼」を高める

「究極の安全」の追求



「グループ安全計画 2023 策定 (2018年11月)」
▶「ハイライト」P8～P9
▶本文P27～P31



「事故の歴史展示館」の拡充 (2018年10月) ▶「ハイライト」P10～P11



シミュレータの導入などにより実践的な安全の教育・訓練を実施 ▶本文P34



○一人ひとりの「安全行動」の進化と変革 ○「安全マネジメント」の進化と変革



安全設備の整備 ▶本文P34～P41, P43～P50



○新たな技術を積極的に活用した安全設備の整備

ESG経営浸透に向けたガバナンス



コンプライアンス・リスクマネジメント強化に向けた取組み ▶本文P115～P119



安全やサービス品質のさらなるレベルアップをめざし「新幹線統括本部」を新設(2019年4月) ▶本文P116

ESG経営を社員一人ひとりが意識する

【関連するゴール】



すべての人に安心・快適にご利用いただける輸送サービスの実現



サービス品質の改革 ▶本文P53～P62



電気設備システムの強化等推進 ▶本文P70



異常時における多言語情報提供の充実 ▶「ハイライト」P16～P17
▶本文P54～P55, P62



試験車両ALFA-X落成(2019年5月) ▶本文P69

すべての人に選択していただけるサービス品質の実現

「低炭素社会」の実現、環境技術のイノベーション



「エコステ」モデル駅整備 ▶「ハイライト」P22～23
▶本文P96, P99



水素の活用による持続可能な低炭素社会の実現 ▶本文P105



再生可能エネルギーの導入推進 ▶「ハイライト」P24～25
▶本文P99, P103

地球温暖化防止への取組みとエネルギーの多様化

【特に関連するゴール】



変革を推進していく社員

新しい時代に向けた「職場改革」

業務の高度化



CBM®によるメンテナンスの実現 ▶本文P70
※CBM: Condition Based Maintenance

活躍フィールドの拡大 お客さまのより近くで創意を発揮



乗務員勤務の見直し等により、現場第一線や支社企画部門の社員の新しい働き方を実現 ▶本文P87



エリアマネジメント

現場第一線と企画部門を横断して新たな価値を創造 ▶本文P87

【特に関連するゴール】



すべての人の「心豊かな生活」と地域社会の持続的な発展を実現する

地域課題の解決・豊かな地域社会の実現



駅を中心としたまちづくり・地方創生 ▶「ハイライト」P14～P15 ▶本文P72, P74



日本郵便(株)と地域・社会の活性化に向けた取組み ▶本文P74



「観光型MaaS」の実証実験開始(2019年4月) ▶本文P66



2in1カード「地域連携ICカード」を2021年春から提供するため開発を推進 ▶本文P64

駅を中心としたまちづくりや他企業との連携、観光型 MaaS 推進等により、地域社会の活性化につなげる

【関連するゴール】



幅広い世代が生き生きと暮らすことのできるくらしづくり・まちづくりの実現



「高輪ゲートウェイ駅」(2020年春開業予定)が核となる新たなまちづくりを推進 ▶「ハイライト」P12～P13



「WATERS takeshiba(ウォーターズ竹芝)」で文化・芸術を核としたまちづくりを推進 ▶本文P72～P73



「コトニアガーデン新川崎」において多世代交流型のまちづくりを推進 ▶本文P78



駅ナカでシェアオフィス事業を開始(2019年8月) ▶本文P71



AIを活用した無人決済店舗の実証実験 ▶本文P70～P71

待機児童問題解消や健康長寿社会の実現に向けた取組み・人口減少や地域経済の衰退等の課題を解決

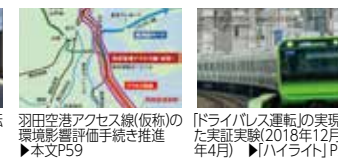
シームレスな移動の実現



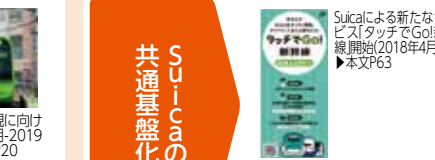
MaaSの取組み ▶本文P67



相鉄線との相互直通運転の開始を推進 ▶本文P59



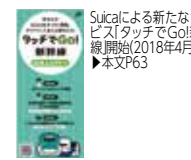
羽田空港アクセス線(仮称)の環境影響評価手続き推進 ▶本文P59



「ドライバス運転」の実現に向けた実証実験(2018年12月・2019年4月) ▶「ハイライト」P20

渋滞の解消、移動を楽しく、快適・便利にするモビリティ革命

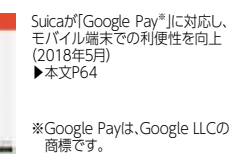
共通基盤化



Suicaによる新たなサービス「タッチでGo!新幹線」の開始(2018年4月) ▶本文P63



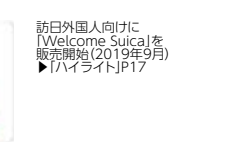
Suicaが「Google Pay®」に対応し、モバイル端末での利便性を向上(2018年5月) ▶本文P64



※Google Payは、Google LLCの商標です。



訪日外国人向けに「Welcome Suica」を販売開始(2019年9月) ▶「ハイライト」P17



2019年度末に新たな新幹線に乗りサービスを導入し、「チケットレス&スピーディ」に新幹線を利用可能に ▶本文P63

多様なサービスをワンストップで提供することによりお客さまの「ストレスフリーな生活」の実現

世界の鉄道・地域の経済発展



インド高速鉄道プロジェクトのコンサルティング業務やインド高速鉄道公社の幹部・コアスタッフの教育を推進 ▶「ハイライト」P18 ▶本文P81



アトレヤルミネがインドネシアや台湾等でショッピングセンター・店舗を展開 ▶本文P82



国際鉄道人材の育成を目的に「JR東日本 Technical Intern Training」を開始(2019年4月) ▶「ハイライト」P19

世界の鉄道発展にむけた技術支援・人材育成

共生社会の実現

東京2020大会運営の支援



大会期間中の混雑緩和に向けた取組み ▶本文P92

東京2020大会機運醸成



パラリンピックスポーツのイベント等に社員が参加 ▶本文P93

受入れ環境の整備



駅車内での無料Wi-Fi等の整備推進 ▶「ハイライト」P17 ▶本文P62



「外国語案内スタッフ」の配置駅を拡大 ▶「ハイライト」P16～P17

「心のバリアフリー」に対する理解を社会全体で深める